

# 豊臣秀吉 年表

時代	西暦 (和暦)	秀吉の年齢	内容・できごと
室町時代 (戦国時代)	1537年 (天文6年)	1歳	豊臣秀吉 (日吉丸) が誕生
	1543年 (天文12年)	8歳	父・弥右衛門が死んだため、光明寺にあずけられる 母なかは織田信秀の同朋衆の築阿弥と再婚
	1551年 (天文20年)	15歳	豊臣秀吉が松下之綱 (ゆきつな) に仕える 織田信長が家督を次ぐ
	1554年 (天文23年)	18歳	豊臣秀吉が織田信長に仕える 清州城の修復に成功、織田信長の信頼を得る
	1560年 (永禄3年)	24歳	織田信長と今川義元の合戦「桶狭間の戦い」
	1561年 (永禄4年)	25歳	豊臣秀吉がねね (後の北政所) と結婚 名前を日吉丸から木下藤吉郎と変更
	1562年 (永禄5年)	26歳	織田信長と徳川家康が同盟を結ぶ「清洲同盟」
	1566年 (永禄9年)	30歳	墨俣城を一夜にして築く (一夜城)
	1567年 (永禄10年)	31歳	稲葉山城の戦いで軍功をあげる
	1568年 (永禄11年)	32歳	織田信長が足利義昭を室町幕府15代将軍にする
	1570年 (元亀1年)	34歳	越前から撤退する信長軍のしんがりを務める「金ヶ崎の戦い」 織田・徳川軍と浅井・朝倉軍の合戦「姉川の戦い」 石山本願寺との「石山合戦」が始まる
	1571年 (元亀2年)	35歳	織田信長が比叡山を焼き討ちにする
	1573年 (天正1年)	37歳	名前を木下藤吉郎から羽柴秀吉に変更 織田信長が室町幕府を滅ぼす 越前の朝倉氏を滅ぼす「一乗谷の戦い」 近江の浅井氏を滅ぼす「小谷城の戦い」 豊臣秀吉は浅井氏の旧領を与えられ、十二万石の大名になる
		1574年 (天正2年)	38歳
1575年 (天正3年)		39歳	織田・徳川軍と竹田勝頼の合戦「長篠の戦い」
1576年 (天正4年)		40歳	織田信長が安土城を築く
1577年 (天正5年)		41歳	織田信長か秀吉に中国攻めを命じる
1578年 (天正6年)		42歳	織田と別所の合戦。秀吉が兵糧攻めをする「三木合戦」
1579年 (天正7年)		43歳	竹中半兵衛が病死する
1580年 (天正8年)		44歳	柴田勝家が加賀を攻める 播磨・三木城を攻め落とす
1581年 (天正9年)		45歳	姫路城を築城する 鳥取城を攻め落とす「鳥取城の戦い」

安土桃山  
時代

1582年（天正10年）	46歳	天正遣欧少年使節が派遣される 備中・高松城を包囲する「備中高松の戦い」 「本能寺の変」織田信長の死を知り、毛利氏と和議を結び「中国大返し」、天王山の戦いで明智光秀をやぶる「山崎の戦い」 織田信長の跡継ぎに三法師を推薦「清州会議」 太閤検地を始める 大徳寺で織田信長の葬儀を行う
1583年（天正11年）	47歳	「賤ヶ岳の戦い」で柴田勝家をやぶる 「北ノ庄城の戦い」 大坂城の工事を始める
1584年（天正12年）	48歳	「小牧・長久手の戦い」で、徳川家康と戦う
1585年（天正13年）	49歳	紀州を平定する 徳川家康が豊臣秀吉の妹・朝日姫と結婚 関白に任命される 長宗我部元親に勝利する「四国平定」
1586年（天正14年）	50歳	朝廷から豊臣の姓を受ける、豊臣秀吉に名前を変更 太政大臣に任命される
1587年（天正15年）	51歳	島津氏を攻め、九州を平定する「九州平定」 バテレン追放令を出す 京都に天皇を招待するために聚楽第を構える 北野天満宮で大茶会を開く「北野大茶会」
1588年（天正16年）	52歳	茶々を側室にむかえる 淀城を築き始める 聚楽第に後陽成天皇を招く 刀狩令を出し、農民の武装解除を行う 海賊取締令を出す
1589年（天正17年）	53歳	各地で大掛かりな検地を行う 豊臣秀吉が天正大判という小判をつくる キリスト教を禁止する
1590年（天正18年）	54歳	小田原・北条氏を滅ぼす「小田原城の戦い」 奥州を平定する「奥州平定」し、豊臣秀吉は天下統一を達成
1591年（天正19年）	55歳	豊臣秀長が病死する 千利休を堺に追放し、切腹を命じる 甥（おい）の豊臣秀次に関白を譲り、秀吉は太閤となる
1592年（文禄1年）	56歳	1度目の朝鮮出兵「文禄の役」
1593年（文禄2年）	57歳	豊臣秀頼が誕生
1594年（文禄3年）	58歳	吉野の花見を開く 伏見城を築き始める 豊臣秀次が切腹する
1595年（文禄4年）	60歳	サン・フェリペ号事件
1597年（慶長2年）	61歳	2度目の朝鮮出兵「慶長の役」
1598年（慶長3年）	62歳	醍醐の花見を開く 豊臣秀吉が伏見城で死ぬ、朝鮮の日本軍が引き上げる
1600年（慶長5年）	死後	関ヶ原の戦い